



楠隼中学校・高校だより

全国から生徒が集う全寮制中高一貫教育校

中学校
高校

寮避難訓練を実施しました

11月14日、年に2回行われる避難訓練の2回目が行われました。

楠隼中学校・高等学校では、例年、1回目は学校を想定した避難訓練、2回目は寮を想定した避難訓練が行われます。今回は夜にボイラー室から火災が起きたという想定のもと、避難訓練を実施しました。寮避難訓練では、フロア長と呼ばれるリーダーのもと、各班長が班員を確認し、避難するという形で避難をしました。時間として約5分で各棟の全員が避難することができました。高校生を中心としたリーダーたちの確かな指示の結果だと思えます。ただし、寮には火災になりうるものも多くあります。常に火災は起こりうるものだという認識をもって生活をしてほしいです。また、今回の寮避難訓練では、寮監さんが火元の確認、初期消火、消防署への連絡などの対応をしてくださいました。火事だけではなく、地震や停電、断水など、さまざまな問題が起こる可能性があります。しっかりと連携をとって対応ができるようにしていきましょう。



高校

農業漁業民泊体験を実施しました

11月1日から2日にかけて、高校1年生は農業漁業民泊体験を行いました。

この学年は中学1年時に農業漁業民泊体験を行うことができませんでした。その影響もあつてか、初日の入村式で受け入れていただく家庭の皆様には体験内容を教えていただいている時から、生徒は期待に満ちあふれた表情をしていました。

生徒達は受け入れ先の各家庭で、ピーマンやしいたけの収穫、芋もち作りなど普段はなかなかできない貴重な体験をさせていただきました。それぞれの作業を優しく教えていただきながら真剣に取り組み、充実した思い出に残る1泊2日を過ごすことができました。

体験活動を受け入れていただいたご家庭の皆様、本当にありがとうございます。

